

ドメイン名の ライフサイクルマネージメント

2017/06/01

日本ネットワークイネイブラー(株)/DNSOPS.jp



石田慶樹

イントロダクション

ケーススタディ

ドメイン名の登録

ドメイン名のライフサイクルマネージメント

イントロダクション

- ・ドメイン名の低価格化に伴い使い捨ての予定でドメイン名を登録
- ・組織のポリシーの変更に伴い利用する ドメイン名を変更
- ・利用終了後に維持料を節約するため にドメイン名を廃止
- ・ドメイン名を一旦廃止しても一定のリス クが存在
- ・ドメイン名のライフサイクルマネージメントの重要性

- ・用語
- ドロップキャッチ:

失効したドメイン名を再登録が可能となるタイミングで登録すること

ドメインパーキング:

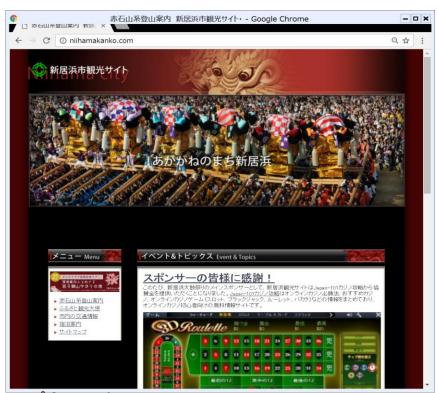
使用してないドメイン名を管理するサービス

ドメインオークション:

人気のあるドメイン名をオークション形式で購入するサービス

実例1: niihamakanko.com





- コンテンツは乗っ取られているが、ドメイン名はドロップキャッチ
- ・ 現時点 (2017/05/29) ではレジストラで保持されている状態

実例2: cyberjapan.jp



「ドメイン管理ガイド(1.0版) (平成27年6月5日内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室)より抜粋

- (1)ドメイン運用について
 - a) 基本原則
 - ウ) 各府省等が運用する、非 go ドメインサイト 当該サイトを継続して保有することの必要性を検討し、必要 と認められた場合は、速やかに go ドメインへの移行を行う こととする。但し、民間移行の計画があるため等のドメイン 移行をしない理由がある場合には、特段の事情がない限り、 その理由をサイト上に明記する。
- (3)ドメインの移行方法
 - b) go ドメイン以外を利用していた場合 ドメイン移行時には、旧ドメインを1年以上運用し、新ドメイ ンの案内を行う。また、少なくとも旧ドメイン運用停止後の1 年間、旧ドメインの所有を行い、利用者が検索サイト等を経 由して正規のウェブサイトになりすました不正なウェブサイト へ誘導されないよう対策を講ずる。
- ・当初は「保持を行いません」であったが「継続的に検討」に変更
- ・本件については参議院においても「質問主意書」が提出 「行政機関におけるWebサイトのドメイン管理に関する質問主 意書 1

http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/syuisyo/190/ meisai/m190133.htm

実例3: 全国中学高校Webコンテスト(1/2)



1. はじめに

本コンテストでは、ドメイン名をWebサイト制作の一つの要素と位置づけています。

(途中略)

8.ドメイン名の有効期限

登録したJPドメイン名の有効期限は下記の通りです。

ライブラリー作品に選ばれたチーム:

作品がライブラリーに登録されている限り

ライブラリー作品に選ばれなかったチーム:

登録日から2017年3月末まで

http://webcon.japias.jp/19tqj/Domain.html

過去のコンテストの受賞作のドメイン名がドロップキャッチされていることが判明

実例3: 全国中学高校Webコンテスト(2/2)

年度	ドメイン名	状態
2008年度	http://mastercolor.jp/	登録済
2010年度	http://eco-ciao.jp/	未登録
2010年度	http://suugaku.jp/	登録済
2011年度	http://naturetravel.jp/	登録済
2011年度	http://teftef-hirahira.jp/	未登録
2011年度	http://powerworld.jp/	登録済
2011年度	http://i-mori.jp/	未登録
2011年度	http://saigaishinsyo-sgss.jp/	未登録
2011年度	http://gensoguide.jp/	未登録
2012年度	http://www.minowasi.jp/	未登録

実例4: 2012年は当たり年(1/2)

shinkansen-year2012.com



senkyo2012.jp



実例4: 2012年は当たり年(2/2)

shinkansen-year2012.com



senkyo2012.jp



実例5 hikariselect.jp(1/2)





実例5 hikariselect.jp(2/2)

誠に勝手ながら、平成27年12月28日をもちまして、「Hikari Select」は終了とさせていただきました。「Hikari Select」でご購入いただきました商品についてのお問い合わせ、修理をご希望の場合は、ご購入いただいた商品のメーカーにお問い合わせください。



2015年12月28日 サービス終了 2016年9月1日 第3者により登録 現在はドメイン名が売り出し中



実例6 050128.com



実例7 jidnc.jp



ケーススタディ

- ・これまでの例以外にもドメイン名の移転や一時的なドメイン名においてドロップキャッチされたケースは多数
 - warnermycal.com, ansibleworks.com等々
- ・ドロップキャッチされずにレジストラやリセラや専門業者がドメインパーキングしているケース
- ・ドメイン名そのものではなく外部に設定していたネームサーバのドメイン名が ドロップキャッチされて乗っ取られるというインシデントも発生
- ・ドロップキャッチされたドメイン名を元々の登録者が取り戻せるかどうかの明 確な規定は存在せず

ドメイン名の登録

- ・ドメイン名の登録目的
 - ・組織指向
 - ・組織用ドメイン名
 - ブランド用ドメイン名
 - ・非組織指向
 - サービス用ドメイン名
 - イベント用ドメイン名

ドメイン名の登録

- なぜ新たなドメイン名の登録を行うのか組織指向ドメイン名のサブドメイン名ではないのか)
 - サブドメイン名は分りにくい
 - ・組織内で設定・変更するのに時間がかかる
 - ・SEO対策
 - ・組織のポリシーにより困難
 - ・Webの運用を外部へのアウト ソース
 - ・メイル・アドレスや証明書の問題

▶使い捨て予定で新たな ドメイン名を登録する

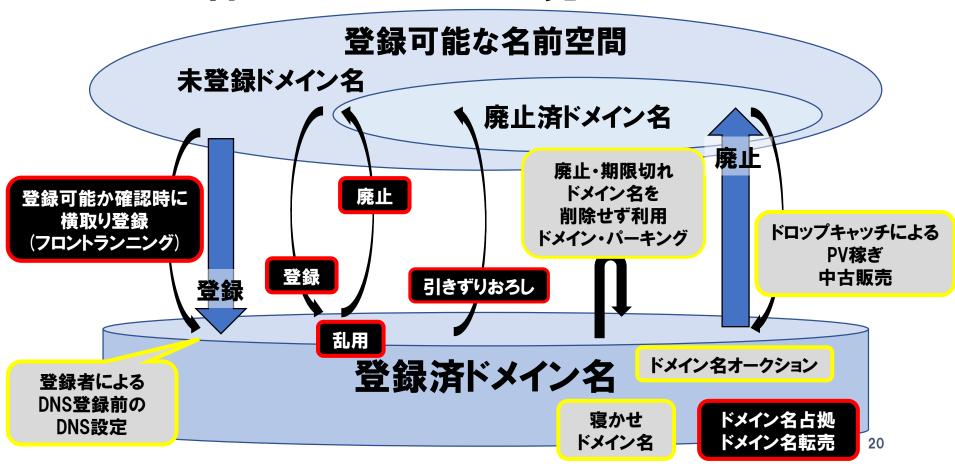
▶利用後にドメイン名を 廃止

トドロップキャッチやドメインパーキング等のリスク

ドメイン名の登録

- •なぜドロップキャッチが発生するのか
 - ・既存のWebサイトが持っているページビューを労せず獲得可能
 - ・すでに複数のリンクがありかつ検索エンジンに掲 載済み
 - ・SEO対策としてもデメリットが少
 - ・一部のドメイン名ビジネスの業者も積極的に加担
 - ・専門の業者も存在

ドメイン名のライフサイクルと発生するリスク



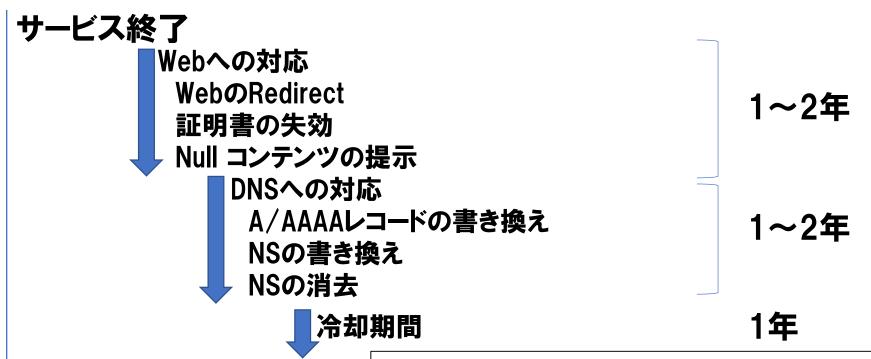
ドメイン名のライフサイクルマネージメント

- ・使い捨て感覚でドメイン名を登録しない
 - ・登録したドメイン名の失効で組織に思わぬリスクが発生
 - ・一旦登録したら継続を覚悟
- ・廃止するのであれば数年かけて注意深い作業が必要
 - ・Web/DNSの両方
- ・レジストリ/レジストラは何らかのメニュー提供できないのか
 - ・ 海外のレジストラで100年間の登録サービスも存在
- 存在しなくなった組織や物故者が 所有していたドメイン名の問題
 - ・「ドメイン名の永代供養」



http://togetter.com/li/441099

ドメイン名のサンセットプログラム(案)



レジストラ/ホスティングでメニュー化? 登録料の5倍~10倍ぐらい? 22

ドメイン名のライフサイクルマネージメント

ご利用は計画的に

